京都大学数理解析研究所
拠点事業　研究代表者・参加者　各位

京都大学数理解析研究所長
熊谷　隆

論文への謝辞記載に関するお願いについて

平素は本研究所の拠点事業の計画・運営にご尽力賜り、感謝申し上げます。

また、拠点事業の研究代表者、参加者の皆様におかれましては、拠点事業を活用して発表された論文について、毎年度お願いしていますアンケートにご回答をいただいていることに深く感謝いたします。

さて、本研究所は２０１８年１１月１３日に文部科学省より１従来の共同利用・共同研究拠点を廃止し、新たに国際共同利用・共同研究拠点として認定されました。つきましては、数理解析研究所の拠点事業を活用して今後発表される論文には、下記の例文をご参考の上、拠点事業による成果である旨を「謝辞」に御記載いただきますようお願い申し上げます。

お手数をおかけすることになり大変申し訳ありませんが、これは、文部科学省の拠点評価に関する要項に、成果論文の「謝辞」に共同利用・共同研究による成果である旨記載がないと文部科学省の評価に反映できない旨の記載があることに基づくものです。何卒よろしくご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

（謝辞の例文）

This work was supported by the Research Institute for Mathematical Sciences, an International Joint Usage/Research Center located in Kyoto University.